

よろこびがつなぐ世界へ



News Release

報道関係各位

2022年4月25日
麒麟ビバレッジ株式会社

麒麟 生茶 が中味・容器・パッケージデザインを6年ぶりに大刷新 満島ひかりさん・吉沢亮さんも、「新・生茶」のおいしさに驚き 麒麟生茶「誕生・お茶にも生がある」篇「新・生茶葉のおいしさ」篇 2022年4月26日（火）より全国で放映開始

麒麟ビバレッジ株式会社（社長 吉村透留）は、「麒麟 生茶」を中味・容器・パッケージデザイン全てを刷新し、4月26日（火）より全国でリニューアル発売します。あわせて「麒麟 生茶 ほうじ煎茶」も容器・パッケージデザインを刷新します。また、自動販売機専用の「麒麟 生茶」（555ml）について、再生PET樹脂を100%使用した「R100ペットボトル」を年内に順次導入拡大し、環境に配慮した取り組みを推進していきます。

本商品の発売に合わせ、CMキャラクターの満島ひかりさん、吉沢亮さんが出演する新TVCM「誕生・お茶にも生がある」篇「新・生茶葉のおいしさ」篇、「新・やさしさ(4月)」篇を4月26日（火）より、全国で順次放映開始します。また、生茶CMキャラクター吉沢亮さんが、生茶のおいしさの秘密を体験し、紐解くインタビュー動画を公開します。



<「麒麟 生茶」新TVCM 概要>

※まる搾り生茶葉抽出物 加熱処理

- 放映開始日 : 2022年4月26日（火）～
タイトル : 麒麟 生茶「誕生・お茶にも生がある」篇（15秒）
<https://youtu.be/K0w0RSucxnA>
麒麟 生茶「新・生茶葉のおいしさ」篇（15秒）
<https://youtu.be/THeINRpquOo>
麒麟 生茶、「新・やさしさ(4月)」篇（30秒）
<https://youtu.be/cchoDFf8Gec>

放映エリア : 全国

吉沢亮さん 生茶の生のおいしさを体験し、紐解くインタビュー動画 CMの感想や新旧生茶の飲み比べ、人生初の茶摘みも体験！！



【CM撮影時の感想を教えてください】

6年ぶりの大刷新ということで僕自身、どれだけ変わっているのかすごく楽しみにしてました。撮影中に飲んでみたら、本当に変わって「あ、こんなにおいしくなるんだ！」って思いました。今回のCMは登場感があるというか、これまでとは違う雰囲気CMになってると思います。

【旧・生茶（リニューアル前）と新・生茶をご用意しました。飲み比べてみてください】

（旧・生茶を飲んで）

いただきます。うん、とってもおいしい。僕はこれもすごく好きなんですけどね。

（新・生茶を飲んで）

すごく勝手な感想ですけど、色も違う気がする。若干透き通ってるような。香りも違いますね。

これはおいしい。これが摘みたてのような味わいということなんです。

【生茶をよく飲むということですがどういった時に飲みますか？】

生茶は毎日飲んでます。ご飯の時はもちろん、仕事で撮影してる合間だったり、疲れが溜まっている時に飲むとリフレッシュにもなります。

【生茶のおいしさの秘密である「まる搾り生茶葉抽出物」を是非、飲んでみてください】 ※まる搾り生茶葉抽出物 加熱処理

こんな、企業秘密みたいなもの、飲んじゃっていいんですか（笑）

あー！なるほど。おいしいですね。これが、生茶の「生」な部分っていうことですよね？

このまま商品化出来るんじゃないかってぐらいおいしいです。

生茶の「甘み」と「香り」が、すごくある感じがします。

【茶摘み体験をしていただけますか？感想をお願いします】

茶摘み、生まれて初めてです。これが、生茶葉というやつですか？いい匂いする。これがお茶になるわけですね。

今まで、「摘みたて生茶葉のような」と言っていたけど実際のもを体験してあらためて実感しました。

これが生茶のいいとこですよ。良さが引き出されている感じがします。

貴重な経験をさせて頂きました、本当にありがとうございます。

【気分をリフレッシュしたいときに、生茶を飲む以外でやることはありますか？】

気分をリフレッシュしたいときは、僕は漫画を読みます。

仕事柄、色々な作品を読むことが多いです。

世界観の違う漫画を読んで、ある意味現実逃避というか、

何も考えず、リフレッシュするのは結構好きですね。

【今回生茶が6年ぶりに大刷新しましたが、今年刷新したいことはありますか？】

もともと、インドアなので、外に出たいですね。

最近、「朝サウナ」にちょっとハマったりもしたのですが、

家から歩いて20分くらいのところにお店があるので散歩しながら行って・・・とかやりたいです。

人生でまだ一回も「花見」っていうのをやったことがないので、そういうことしてみたいと思います。

もう時期は終わってるかもしれないですけど（笑）そしたら来年。ちょっと挑戦したいな、と思います。

【最後に皆様にコメントをお願いします】

今回、麒麟生茶が6年ぶりに大刷新します。

生茶葉の「爽やかさ」「新鮮な印象の香り」を感じるお茶になっていると思います。僕も実際に飲んで、摘みたての生茶葉のような「甘み」「香り」っていうのを体感して生茶の進化を感じました。

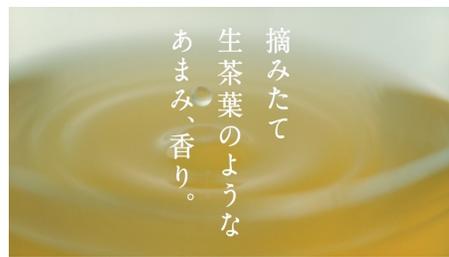
本当に美味しくなってますので、皆さま是非、体験してください。

■CMカット ※本来の用途以外の使用を禁じます。

キリン 生茶「誕生・お茶にも生がある」篇（15秒）



キリン 生茶「新・生茶葉のおいしさ」篇(15秒)



キリン 生茶、「新・やさしさ(4月)」篇(30秒)



■出演者プロフィール



満島 ひかり (みつしま ひかり)

1985年11月30日鹿児島県生まれ、沖縄県育ち。1997年音楽ユニット「Folder」でデビュー後、俳優を中心に、歌手・執筆・ナレーションなどで活躍。これまでに数多くの賞を受賞している。最近では、南島原市のPR映像「突撃!南島原情報局【神回】」や、MONDO GROSSOと再タッグを組んだ新曲「IN THIS WORLD」の歌唱や宙を舞うミュージックビデオも話題に。公開待機作に映画『TANG』(8/11公開)、『アイ・アム まきもと』(9/30公開)、『川っぺりムコリッタ』、Netflixオリジナルドラマ『First Love 初恋』を予定している。4月14日スタートの連続ドラマ『未来への10カウント』(テレビ 朝日 毎週木曜夜9:00)にヒロイン・折原葵役で出演。



吉沢 亮 (よしざわ りょう)

1994年、東京都生まれ。2009年、アミューズの全国オーディションで審査員特別賞を受賞し、俳優デビュー。以降、ドラマ、映画、舞台など幅広く活躍する。映画『キングダム』で、「第62回ブルーリボン賞」助演男優賞、「第43回日本アカデミー賞」最優秀助演男優賞を受賞。これまでの主な出演作に、連続テレビ小説『なつぞら』、『リバーズ・エッジ』、『東京リベンジャーズ』(以上、映画)、ミュージカル『プロデューサーズ』、舞台『マーキュリー・ファー Mercury Fur』(以上、舞台)などがある。2021年のNHK大河ドラマ『青天を衝け』では、主人公・渋沢栄一を演じた。

<参考情報>

「キリン 生茶」大刷新 摘みたて生茶葉のようなあまみ、 香りを楽しめる「生」ならではの味に進化



- **中味について** ※「キリン 生茶 ほうじ煎茶」の中味は変更ありません
- ・「摘みたて生茶葉のようなあまみ、香り」を目指して、製法全体を刷新しました。
- ・生茶葉由来の「まる搾り生茶葉抽出物」を改良し、爽やかさや清々しさを一層引き出しました。
- ・茶葉の火入れ・抽出温度を全面的に見直し、すっきりと飲みやすい味わいを実現しました。

- **パッケージデザインについて**
- ・ラベル短尺化によって、お茶の色が見えるようになったことを生かし、すっきりとしたおいしさをパッケージからも感じていただけるデザインに一新しました。
- ・生茶葉が舞う様子をモダンにデザインしながら、上質感と爽やかさを表現しました。

●「生茶」ブランドのCSV取り組み（環境・物流）進化のポイントについて

- ①「キリン 生茶」・「キリン 生茶 ほうじ煎茶」（525ml・600ml）で新容器を採用し、パッケージのラベルを短尺化しました。新容器は、キリングループのパッケージイノベーション研究所が長年培ってきた包装容器設計・評価技術をもとに開発しました。従来の同商品と比較して約40%、年間約180tのラベルにおけるプラスチック使用量を削減します※1。
- ②「キリン 生茶」・「キリン 生茶ほうじ煎茶」（600ml）などに加え、「キリン 生茶」（555ml）についても、再生PET樹脂を100%使用した「R100ペットボトル」の順次導入拡大を年内に行います。
- ③「キリン 生茶」・「キリン 生茶 ほうじ煎茶」のラベルレス6本パックについて、6本パック用の紙製包材を短尺化することにより、よりラベルレスであることが分かりやすい商品に進化しました。スーパーやドラッグストアなどの量販企業の店頭ではプラスチック削減量を表記したPOPを掲示し、環境取り組みを訴求します。
- ④「キリン 生茶」・「キリン 生茶 ほうじ煎茶」（525ml・600ml）について、角形ボトルを新たに採用することにより、525ml商品では1パレット当たりの積載ケース数が48ケース（8面×6段）から60ケース（10面×6段）となり、1パレットあたりの積載効率が1.25倍となります。600ml商品では1パレット当たりの積載ケース数が48ケース（8面×6段）から50ケース（10面×5段）となり、1パレットあたり積載効率が1.04倍となります。

※1 当社調べ。両商品の525ml・600mlのラベルにおけるプラスチック使用量を合算した概算値。
年間プラスチック使用量の削減効果は製造計画に基づく当社試算。

【旧容器】 	【新容器】 	【旧容器】 	【新容器】 	
	※「キリン 生茶」（555ml）は短尺ラベルにはなりません			
【天面画像】（旧容器） 	【天面画像】（新容器） 	【525ml商品の旧容器パレット積載画像】 48ケース（8面×6段） 	【525ml商品の新容器パレット積載画像】 60ケース（10面×6段） 	【店頭訴求POP】

<参考情報>

【製品概要】

1.商品名 : 「キリン 生茶」「キリン 生茶 ほうじ煎茶」

2.発売地域 : 全国

3.発売日 : 2022年4月26日 (火)

※「キリン 生茶」555mlは年内に「R100ペットボトル」の順次導入拡大を実施

4.容量・容器・価格 (消費税抜き希望小売価格)

商品名	容量	容器	単位	価格	チャネル
「キリン 生茶」 「キリン 生茶 ほうじ煎茶」	280ml	ペットボトル	1本	115円	-
	525ml	ペットボトル	1本	140円	-
	600ml	ペットボトル	1本	140円	コンビニエンスストア限定
	525ml	ペットボトル ※ラベルレス	6本	840円	量販店限定
	525ml	ペットボトル ※ラベルレス	1ケース (24本入り)	3,360円	EC限定
「キリン 生茶」のみ	300ml	ペットボトル	1本	115円	-
	555ml	ペットボトル	1本	127円	自動販売機限定
	2L	ペットボトル	1本	350円	-
	2L	ペットボトル	1ケース (9本入り)	3,150円	EC限定
	2L	ペットボトル ※ラベルレス	1ケース (9本入り)	3,150円	EC限定
	185g	缶	1本	80円	-
	340g	缶	1本	115円	-
250ml	紙・LLスリム	1本	100円	-	